

# 2021年度 私立大学入学者選抜試験一覧

※2021年度大学入学者選抜試験について掲載しています。なお、一部の総合型選抜、学校推薦型選抜、二部、夜間部、フレックス制は除いています。

※掲載内容については、今後変更等の可能性もあるため、各大学公表の最新情報を大学HP等で必ず確認してください。

※一覧内では、「大学入試センター試験」を「センター」、「大学入学共通テスト」を「共通テスト」と記載しています。

※従来の「一般入試」は「一般選抜」、「AO入試」は「総合型選抜」、「推薦入試」は「学校推薦型選抜」へそれぞれ名称変更されます。

★「英語認定試験」について

「英語認定試験」とは、大学入試センターから認定を受けた英語の資格・検定試験のことで、活用方法は各大学によって異なります。

【2019/1/18版】

大学	学部	学科/専攻(方式)	日程	項目	入学者選抜試験内容
北海道科学大			一般	出願要件	web出願時に、志望動機を記入 ※志望動機は入学後の学生面談で活用する ※調査書の活動実績は点数化しない
				選抜方法	*国、数は「思考力・判断力・表現力」を評価する記述式問題を出題する *英語外部試験を利用する 英語外部試験の利用方法: 得点換算
				共通テスト利用	*共通テストを利用する *択一式問題に加え記述式問題についても合否判定に活用する
北海道情報大				出願書類	出願書類に入学希望理由書を追加
酪農学園大				選抜方法	*英語の4技能を適切に評価するために、一般選抜において英語認定試験を活用するとともに、共通テストの英語試験も併用する
高崎健康福祉大				選抜方法	*共通テストを利用する *数の記述式問題は点数化して評価する予定 *英語外部試験を利用する
獨協大			A方式・外部検 定試験活用 型、 セ・英語資格	選抜方法	英語外部試験の対象試験を4技能のみとする 対象試験: 英検、TEAP4技能、TEAP CBT、TOEFL iBT、GTEC Advanced、GTEC CBT、 TOEIC LR&TOEIC SW、IELTS、ケンブリッジ英検
青山学院大			全学部	選抜方法	「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」の評価に重点を置く大学独自の出題にて実施 外は「読む・書く」を測り、「話す」ために必要な語彙、理解度を備えているかを評価
			共通テスト(現 センター利用)	選抜方法	英語外部試験を利用する 英語外部試験の利用方法: 得点加算
	文	英米文	個別・A方式	選抜方法	<共通テスト>国+歴公+外 <個>外
			個別・B方式	選抜方法	<個>外+総合問題 ※総合問題は英語での出題
			個別・C方式	選抜方法	<個>国+外
		史	個別	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数or理) <個>歴※記述・論述を含む
			個別・A方式	選抜方法	<共通テスト>歴+外 <個>国
		日本文	個別・B方式	選抜方法	<共通テスト>国+外 <個>国
	個別・A方式		選抜方法	<共通テスト>国+歴公+外 <個>総合問題	
	フランス文	個別・B方式	選抜方法	<共通テスト>外 <個>総合問題※論述	
		個別	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数or理) <個>論	
	総合文化政策	総合文化政策	個別・A方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は国+歴公
			個別・B方式	選抜方法	<共通テスト>外+(歴公or数) <個>論
	法	法	個別・A方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は国+歴公
			個別・B方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
	国際政治経済	国際政治、国際コ ミュニケーション	個別・A方式	選抜方法	<共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
			個別・B方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外 <個>総合問題※総合問題は歴公+外
		国際経済	個別	選抜方法	<共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>総合問題※総合問題は歴公+外
	経済		個別	選抜方法	<個>外+(歴公or数)
	経営		個別・A方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外+(歴公or数) <個>外※記述を含む
個別・B方式			選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>数+外+(国or歴公) <個>外※記述を含む	
社会情報	社会情報	個別・A1方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+歴公+外 <個>外	
		個別・A2方式	選抜方法	英語外部試験を利用する <共通テスト>国+外 <個>数	

大学	学部	学科/専攻(方式)	日程	項目	入学者選抜試験内容
青山学院大	社会情報	社会情報	個別・B方式	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉数+外 〈個〉数
			個別・C方式	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉外+(国or歴公) 〈個〉論
	コミュニティ人間科学	コミュニティ人間科学	個別	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉国+外 〈個〉論
	教育人間科学		個別	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉国+外 〈個〉論
	地球社会共生	地球社会共生	個別	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉国+外+(歴公or数) 〈個〉論
	理工		個別・A方式	選抜方法	英語外部試験を利用する 〈共通テスト〉数+理+外 〈個〉数+理
			個別・B方式	選抜方法	〈個〉数+理+外
大妻女子大			B方式	選抜方法	*共通テストを利用する 国の記述式問題は、段階別成績表示の結果を点数化しマークシート式問題の得点に加点して利用する 数の記述式問題は、得点をそのまま利用する *英語外部試験を利用する
	文	英語英文、コミュニケーション文化	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉外+(国or歴公)
		日本文	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+(歴公or外)
	比較文化	比較文化	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+歴公+外
	社会情報	社会情報/環境情報、情報デザイン	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴公or数or理or理基2)
		社会情報/社会生活情報	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外+(歴公or理or理基2)
	人間関係	人間関係/社会	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外
		人間関係/社会・臨床心理	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or数or外)→2 ※数の2科目選択不可
		人間福祉	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+(歴公or外)
	家政	食物	B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外+(理or理基2)
児童		B方式	選抜方法	〈共通テスト〉国+外	
被服		B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴or理or理基2)	
ライフデザイン		B方式	選抜方法	〈共通テスト〉(国or外)+(歴公or数or理or理基2)	
北里大	理、獣医		共通テスト	選抜方法	共通テスト利用入試実施 *国の記述式問題は得点化して選択式問題と併せて評価する *外は2021年度入試においては共通テストのみを利用する
				選抜方法	英語外部試験は利用しない
	理、医 看護		一般	選抜方法	英語外部試験を利用する 英語外部試験の利用方法:得点加算
慶應義塾大				選抜方法	*共通テストは利用しない *英語外部試験は利用しない
			一般	出願要件	Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入
国際基督教大	教養	アーツ・サイエンス	A方式	募集人員	募集人員:290人⇒240人
			B方式	選抜方法	英語外部試験の対象試験にケンブリッジ英検、GTEC CBT4技能を追加 対象試験:IELTS、TOEFL iBT、ケンブリッジ英検、GTEC CBT4技能
駒澤大			一般	選抜方法	英語外部試験を利用する
			共通テスト	選抜方法	*共通テスト利用入試実施(独自試験は行わない) 国、数は記述式を含む
上智大				出願要件	Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入
			TEAPスコア利用型	選抜方法	*TEAPまたはTEAP CBTのスコアおよび独自試験により選抜を行う *英語外部試験の利用方法を得点換算に変更 *複数の学部・学科の併願可
			学部学科試験・共通テスト併用型	選抜方法	*共通テスト、英語外部検定試験、独自試験の試験結果により選抜を行う *共通テストおよび英語外部試験の結果を活用し、基礎的学力および4技能語学力を測定 *英語外部試験は複数の試験を活用 *英語外部試験の利用方法:得点換算 *独自試験は記述式を含む思考力を問う出題形式とし、総合的な学力到達度を測定
			共通テスト利用型	選抜方法	*共通テストおよび英語外部試験結果のみで選抜を行う *英語外部試験の利用方法:得点換算 *複数の学部・学科の併願可
昭和女子大			共通テスト		〈共通テスト〉国:記述式の段階別成績を得点化し、マークシート式問題の得点に加算 数:記述式の得点をそのまま利用
			A日程	選抜方法	*筆記試験の得点順に並べ、合格予定者数の上位95%までの順位にはいった受験生を成績上位層、上位95%~105%の順位にはいった受験生をボーダーライン層とする *成績上位層は合格とする *ボーダーライン層の受験生については、出願時の資料に基づき、大学で必要とする主体性得点を算出する この得点に基づいて新たに順位を求め、合格予定者数に達するまで合格とする 合否判定で合格予定者数に達しなかった場合は、筆記試験の得点に立ち戻り、得点順に合格予定者数に達するまで合格を出す *上記の手続きで合格にならなかったボーダーライン層の受験生ならびに上位105%に達しない順位を受験生は不合格とする
東京農業大				出願書類	*調査書は合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用する場合がある
			一般	選抜方法	*各試験科目について、知識だけではなく思考力等を問う試験問題を出题する予定 *国、歴公、数、理は「独自試験(全問マーク式)」を実施 *外は「独自試験(全問マーク式)」と「英語外部検定スコア利用(仮称)」を実施 上記のいずれかまたは両方を受験し、「独自試験の得点」、「英語外部試験のスコアを得点化した得点」、または両方選択した場合は得点の高い方を活用して評価する

大学	学部	学科/専攻(方式)	日程	項目	入学者選抜試験内容
東京農業大			共通テスト利用(仮称)	選抜方法	*現行(2019年度)実施のセンター利用入試の後継制度として利用 *国の記述式問題は、段階別評価を点数化してマーク式問題の得点とあわせて評価する *数の記述式問題は、記述式問題の得点とマーク式問題の得点をあわせて評価する *外は「共通テストの得点」、「英語外部試験のスコアを点数化した得点」、または両方選択した場合は得点の高い方を活用して評価する
東京理科大				出願書類	*調査書、高等学校までの活動報告、大学入学希望理由、学修計画等を記入 合否判定には使用せず、入学後の学修支援や、大学の教育研究の検討等に活用する
			O方式	選抜方法	*共通テストと個別試験により選抜を行う 〈共通テスト〉国+外 ※国は記述式問題を含む 〈個〉現行(2019年度)通りの教科・科目で行う
			グローバル方式	選抜方法	*英語外部試験は現行(2019年度)通り、グローバル方式のみで活用 *対象試験からTEAP 2技能、TOEIC 2技能除外
	経営	A方式	選抜方法	*共通テストにより選抜を行う *数を必須化とする 国+数2+外+(歴公or理) ※国、数は記述式問題を含む	
		B方式	選抜方法	*個別試験により選抜を行う *数を必須化とする 国+数+外	
	理、工、理工、基礎工、薬		A方式	選抜方法	*共通テストにより選抜を行う 国+数2+理+外 ※国、数は記述式問題を含む
東邦大				選抜方法	英語外部試験を活用する方向で検討
日本女子大				出願書類	*主体性・多様化・協働性に関する事項を提出してもらう予定だが、内容については得点化せず、有益な学修に資するよう有効に活用する
				選抜方法	*記述式の問題をより多く出題することを検討 *英語外部試験を活用する方向で検討 *現行(2019年度)のセンター利用入試を共通テスト利用入試として継続実施
早稲田大				出願要件	Web出願時に、「主体性」「多様性」「協働性」に関する経験を記入
	文、文化構想		センターのみ	選抜方法	廃止
	政治経済		一般	選抜方法	*共通テスト、英語外部試験、学部独自試験の合計点により選抜を行う 募集人員:(経済)200人⇒140人、(政治)150人⇒100人、(国際政治経済)100人⇒60人 〈共通テスト〉国+数①+外+(歴公or数②or理or理基2)→1 〈英語外部試験〉共通テストで活用される試験を使用可能として検討 〈学部独自試験〉日英両言語の長文問題(記述解答含む)
			共通テスト(現センター利用)	募集人員	募集人員:(経済)35人⇒25人、(政治)25人⇒15人、(国際政治経済)15人⇒10人
	国際教養		一般	選抜方法	*共通テスト、英語外部試験、学部独自試験の合計点により選抜を行う 〈共通テスト〉国+(歴or数or理)→1 〈英語外部試験〉スコア提出者に加点 〈学部独自試験〉外(英語)
			センター	選抜方法	廃止
	スポーツ科学			一般	選抜方法
			A群(仮称)	選抜方法	定員150人 ※従来の一般方式、センター+一般方式に該当 〈共通テスト〉外+(国or数) 〈学部独自試験〉論
			B群(仮称)	選抜方法	定員50人 ※従来のセンターのみ方式に該当 〈共通テスト〉国+数+外+(歴公or理or理基2)
			C群(仮称)	選抜方法	定員50人 ※従来のセンター競技歴方式に該当 〈共通テスト〉外+[国or歴公or数or(理or理基2)]→2 ※国または数①(数・A)は選択必須 競技歴調査書
麻布大			選抜方法	*共通テスト利用入試実施 *英語認定試験の結果を英語成績提供システム上から活用する予定	
中京大			一般	出願書類	*調査書の内容を点数化し合否判定に活用しない ※合否判定の参考資料、入学後の教育の参考資料として活用する場合がある *Japan e-Portfolio等の記載内容を合否判定に活用しない
			一般・A方式3教科型	選抜方法	*英検準1級相当の能力を有している場合、外を満点とみなす
			共通テスト(現センター利用)	選抜方法	*現行(2019年度)のセンター利用方式に準じた方式で活用 *国の記述式問題は段階別評価を点数化して評価する *数I・Aの記述式問題はマーク式問題の得点と記述式問題の得点を合算して評価する *英検準1級相当の能力を有している場合、外を満点とみなす
南山大			出願書類	*調査書やJapan e-Portfolio等は得点化せず、入学後の教育の参考資料として活用する	
			共通テスト併用、共通テスト利用	選抜方法	*国、数IIはマーク式問題に加え、記述式問題も活用する *国は記述式問題の段階別評価を点数化し、マーク式問題の得点に加算して活用する *数IIは記述式問題の得点をそのまま活用する *英語外部試験を利用する 英語外部試験の利用方法:みなし満点
立命館大			一般	出願書類	*調査書の記載内容を合否判定に活用しない ※入学後の教育の参考資料として活用することがある *Japan e-Portfolio等の記載内容を合否判定に活用しない
龍谷大				選抜方法	*「一般入試」は現行(2019年度)の枠組みを踏襲して実施する *現行(2019年度)の「センター利用入試」の枠組みを継承し、共通テストを活用する入試を実施する *共通テストの外は、英語外部試験も利用する方向で検討 ※他の方式でも英語外部試験導入の可能性あり *Japan e-Portfolioの利用は未定
関西大				出願書類	*調査書の内容を合否判定に活用せず、これまでと同様、出願資格の確認、入学後の学生指導や次年度以降の入学試験制度の検討に利用する *Japan e-Portfolioの記載内容を合否判定に活用しない
				選抜方法	*現行(2019年度)の「一般入試」および「センター利用入試」の教科・科目、選抜方法を踏襲することを基本とする *一般選抜の一部(現行のセンター利用入試にあたるもの)において共通テストの成績を利用する 共通テストの国と数I・Aは記述式問題の成績もあわせて利用する

大学	学部	学科／専攻(方式)	日程	項目	入学者選抜試験内容
関西学院大				選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>*全ての入学試験で学力の三要素を評価する</li> <li>*全ての入学試験で英語4技能を評価する(出願要件とすることも含む)</li> <li>*一般入試全日程の国において、表現力を問う記述式問題を実施する</li> <li>*共通テスト(国・数I・Aの記述式問題、英語外部試験を含む)を利用した入試を実施する</li> <li>*高等学校新学習指導要領に基づいて2022年度から実施される新たな教科・科目への対応や、「主体性、対話的かつ深い学び」や「探究」により育まれる資質・能力を評価するための入試制度を検討する</li> </ul>
甲南大				出願書類	*調査書は参考資料として活用する
				選抜方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>*出題教科・科目等は、前期は現行どおり行い、後期は独自試験のほか、共通テストの受験を必須とする</li> <li>*英語4技能の評価は、前期は大学指定の民間の資格・検定試験を「出願資格」として活用、後期は共通テストを活用する</li> </ul>